

■第5回環境教育検討会

平成18年7月19日(水)

第5回検討会は、H18年度初回の取り組みとして、2部構成で実施しました。

■第1部 学校エコ改修プレゼンテーション



■「学校エコ改修」のプレゼンテーション

第1部は、前回検討会での「新年度は生徒に知ってもらうことから始めよう」という取り決めに従い、今黒中で進んでいる学校エコ改修についての全校生徒を対象にしたプレゼンテーションです。

プレゼンテーションのねらいは、①学校エコ改修について専門家からの話を聞くことにより、生徒に見通しや期待を持たせる、②プロが行うプレゼンテーションから、「ブナの里」の発表（総合学習）の方法について学ぶ、としています。特にねらい②は、既定のカリキュラムとの融合を図ることで、生徒の関心を高めています。（プレゼンターは大変緊張する事となりましたが・・・。）



■「②なぜエコ改修が必要なのか」
(エコサポート本部 廣谷純子氏)

教育委員会・川上主査の挨拶の後、いよいよプレゼンテーションに入りました。まず最初に運営事務局・渡邊から「①黒松内町がエコ改修を選んだ理由」をテーマに、<1.なぜ、今、黒中を直すの？ 2.どんな学校に直すの？ 3.どんな方法で直すの？ 4.改修で安全な学校が出来るの？ これからの予定は？>と、全体の概要についてガイダンス的に理解して頂きました。

続いて、サポート本部廣谷さんの講義で「②なぜエコ改修が必要なのか」をテーマに、地球環境について、CO2削減について、モデル事業について学び、さらに、<どんな技術も使う人によって違ってくる>、<昔から、いろいろな知恵があること>、<工夫してみるとなんだか楽しいこと>、<そして、みんなでやればもっと楽しいこと>を学びました。最後の「発想が大事。知恵比べをしましょう」の呼びかけに、きっと生徒達は答えてくれるはずです。



■「③私がつくる黒中校舎」
(㈱アトリエブंक 加藤誠氏)

最後は、学校改修の具体的な内容について、㈱アトリエブंक加藤さんに登場して頂き、設計者自ら「私がつくる黒中校舎」というテーマで語って頂きました。改修後の学校を模型などの写真を用い説明して頂き、改修の目的<1.エコ改修 2.使いやすい学校にする 3.建物を長持ちさせる 4.地震に対して安全な建物にする>について学び、「これからみんなで考えていくこと」として、学校を使いこなすために考えることが声からの宿題として提起されました。

生徒の皆さんは、エコ改修の必要性や黒中校舎での具体的な取り組み方、そして、専門家のプレゼンテーションを体感することで、発表の仕方について学びました。